allcinema

僕のピアノコンチェルト（2006）

VITUS

メディア 映画
ジャンル ドラマ　音楽
製作国 スイス
色彩 Color
時間 121分
初公開日 2007/11/03
公開情報 東京テアトル

【キャッチコピー】
彼の奏でる音楽は♪みんなをしあわせにする。

【解説】
「山の焚火」「最後通告」といった個性的な作品で日本でも知られるスイスの巨匠フレディ・M・ムーラー監督が、ピアノと数学に天賦の才を発揮する天才少年の孤独と心の成長を描くヒューマン・ドラマ。天才ゆえの苦悩を抱えながらも、両親や周囲との軋轢を乗り越え本当の自分を掴み取ろうと悪戦苦闘する少年の姿を、ユーモアを織り交ぜ優しい眼差しで綴る。主人公ヴィトスの12歳を演じるテオ・ゲオルギューは、自身も国際的なコンクールでの優勝実績を持つ新進ピアニストで、劇中の演奏シーンも彼自身がこなしている。スイスを代表する名優ブルーノ・ガンツが、主人公と心を通わす祖父役で出演。
人並み外れたＩＱを持ち、ピアノを弾かせればまるで巨匠のような腕前を披露する天才少年、ヴィトス。やがて両親のレオとヘレンは、息子を一流のピアニストに育てるべく音楽学校に通わせることを決意する。しかし両親の過剰な期待がありがた迷惑でしかないヴィトスにとって、お祖父さんだけが唯一の理解者であり、お祖父さんと一緒に過ごしているときだけが心の安まる時間だった。やがて12歳となったヴィトスの生活はますます息苦しく孤独なものとなっていた。そんなある日、ヴィトスはマンションから落ちたところを発見される。怪我はなかったものの、事故の後遺症で高いＩＱもピアノの才能も失い、すっかり普通の男の子になってしまったヴィトスだったが…。

【クレジット】

監督	フレディ・M・ムーラー	Fredi M. Murer	
製作	クリスティアン・ダヴィ	Christian Davi	
	クリストフ・ネーラッハー	Christof Neracher	
	フレディ・M・ムーラー	Fredi M. Murer	
脚本	ペーター・ルイジ	Peter Luisi	
	フレディ・M・ムーラー	Fredi M. Murer	
	ルカス・B・スッター	Lukas B. Suter	
撮影	ピオ・コラッディ	Pio Corradi	
プロダクションデザイン	ズザーヌ・ヤオッホ	Susanne Jauch	
衣装デザイン	ザビーヌ・ムーラー	Sabine Murer	
編集	ミリアム・フルーリー	Myriam Flury	
音楽	マリオ・ベレッタ	Mario Beretta	
出演	テオ・ゲオルギュー	Teo Gheorghiu	ヴィトス・フォン・ホルツェン（12歳）
	ブルーノ・ガンツ	Bruno Ganz	祖父
	ジュリカ・ジェンキンス	Julika Jenkins	ヘレン・フォン・ホルツェン

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ウルス・ユッカー	Urs Jucker	レオ・フォン・ホルツェン
ファブリツィオ・ボルサニ	Fabrizio Borsani	ヴィトス・フォン・ホルツェン（6歳）
エレニ・ハウプト	Eleni Haupt	
タマラ・スカルペリーニ	Tamara Scarpellini	
ノルベルト・シュヴィーンテック	Norbert Schwientek	
ダニエル・ロール	Daniel Rohr	
ハイディ・フォルスター	Heidy Forster	
クリスティーナ・リコーヴァ	Kristina Lykowa	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.